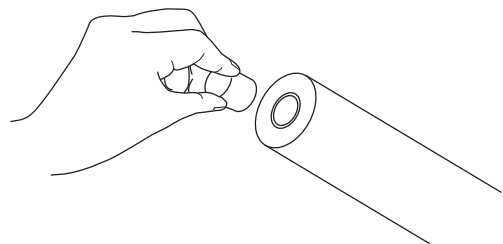
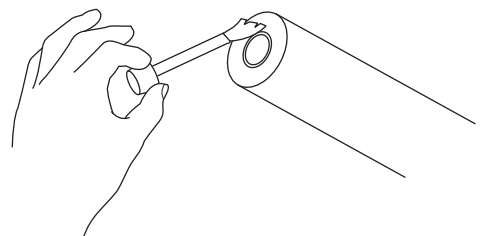


自在ソケットと手すり棒の固定方法

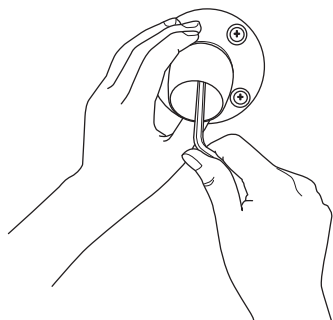
- ① 手すり棒端部芯材に防水パッキンを挿入してください。
(およそ30mm挿入)



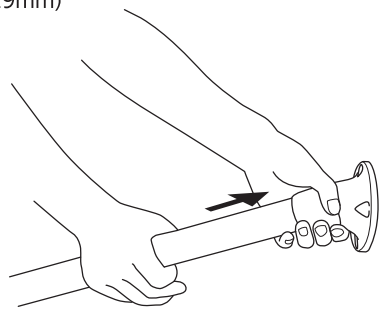
- ② 手すり棒小口部に錆び止めローバル(別売)を塗布してください。



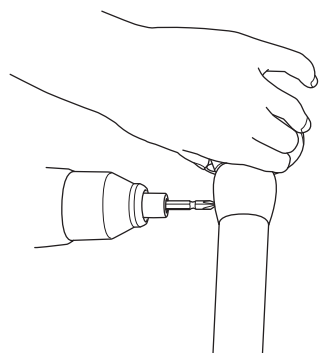
- ③ 六角穴付きボルトを本締めして、自在ソケット首振りを固定します。



- ④ 再度手すり棒を自在ソケットに挿入します。(のみ込み
およそ29mm)



- ⑤ φ3.3mmの下穴を開け、ねじで締め付けます。



直棒手すりとの固定の場合



固定方法は手すり棒と同様です。防水パッキン、錆び止めローバル(別売)は不要です。○図のように取付けねじは、リップを避けた位置で固定を行うと施工しやすくなります。

ポイント



BAUHAUS

FreeR-rail

住宅用屋外手すり フリーレール

施工要領書

自在ソケット (BJ-11ST)
(BJ-82DB)

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの要領書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

【施工業者様へ】

施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

【お客様へ】

この要領書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの要領書をお渡しください。

 **マツ六株式会社**

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL 06-6774-2255 <http://www.mazroc.co.jp>

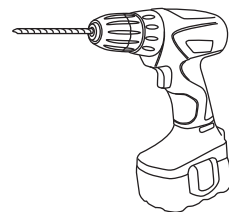
安全上のご注意

施工前に本書をよくお読みの上、正しく施工してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

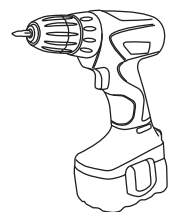
用語および記号、絵表記の説明

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- △ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
- ⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
- 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
- ポイント** この表示は施工のポイントを示しています。これを行うことで施工し易くなります。

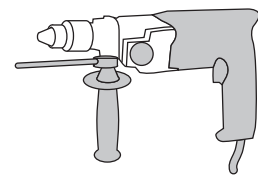
施工に必要な工具



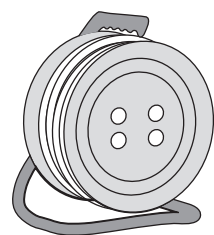
電動ドリル



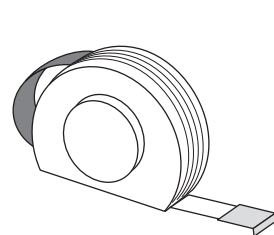
電動ドライバー



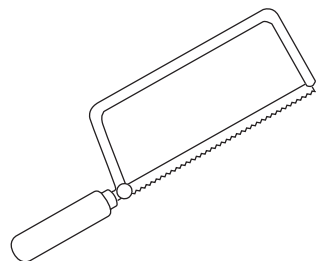
振動ドリル
(ドリル径φ8.0mm、ALCの場合φ7.5mm)



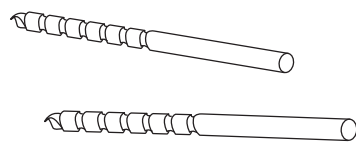
延長コード



コンベックス



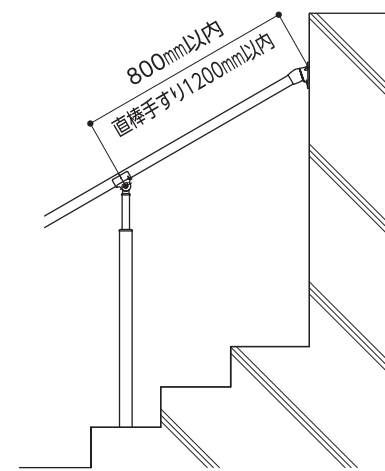
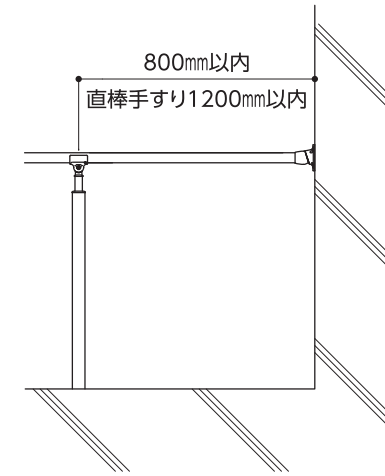
金ノコ



ドリルビット
(φ3.3mm、φ3.7mm)

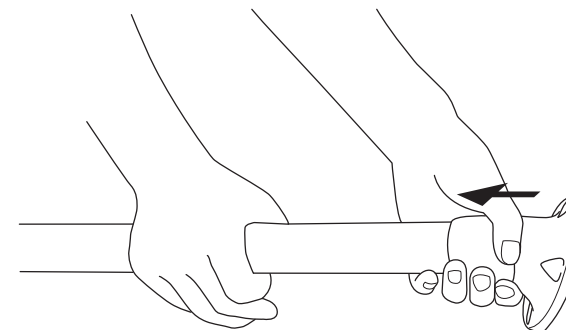
自在ソケットの取付方法

- 1** 別紙取扱説明書の参考取付方法にて、手すりの端部を自在ソケットに置き換えて、他の支柱又は壁付けブラケットの割付けを行います。

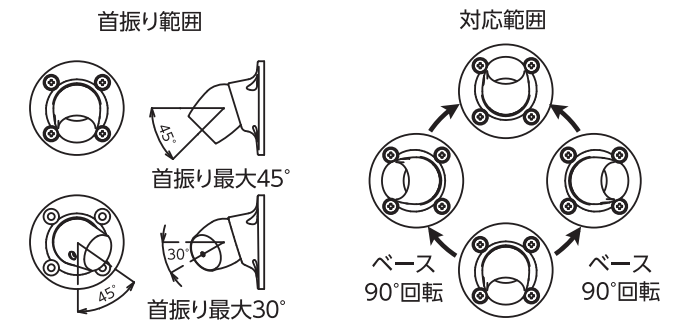
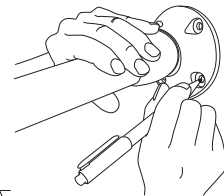
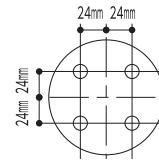


- 注意**
- お願い** 自在ソケットと支柱(もしくは壁付けブラケット)間のスパンは800mm以内としてください。1スパンの場合は700mm以内、また直棒手すりの場合は1200mm以内としてください。

- 2** 支柱(又は壁付けブラケット)取付け後、支柱のブラケットに手すり棒を直棒のまま仮置きし、手すり棒の先端に自在ソケットを仮挿入します。



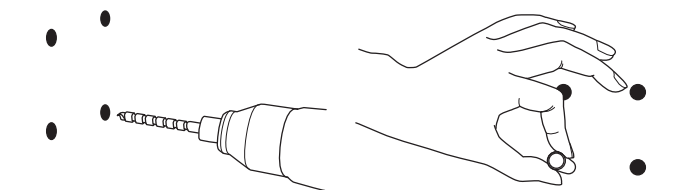
- 3** 手すり棒を仮置き状態で壁に押しつけ、自在ソケットのベースを壁と合わせた状態で、ベース穴の中心4カ所をケガキます。



左右の首振りと座を90°回転することで全方向(最大30°~45°)可動可能です。

- 注意**
- お願い** 付属のナイロンアンカーMG8はコンクリート、モルタル、ブロック用です。他の材質の場合は、各々専用のアンカーを別途ご用意ください。

- 4** 手すり棒を外し、マーキングした4点に振動ドリル(ドリル径φ8.0mm、ALCの場合φ7.5mm)で深さ45mmの穴を明け、付属のナイロンアンカーMG8を挿入してください。



- 注意**
- お願い** アンカー穴はナイロンアンカーを挿入する前に十分に掃除して削りくずを取り除いてください。アンカーは壁面より出ないように挿入してください。

- 5** 自在ソケットを穴位置に合わせ、ナイロンワッシャを介して、トラスねじにて固定します。

